学校番号	１０６

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「現代文Ｂ改訂版」　（大修館書店）						
副教材等	現代文解法のテクニック２（啓隆社）　評論速読トレーニング１５００（数研出版）・新常用漢字必携パーフェクトクリア（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理的に文章を読む力、文章を読むための知識と技術を身につけることを常に意識して学習活動を進めましょう。
・自分自身の考えを深めるための「読む能力」「書く能力」を高めましょう。
・コミュニケーションのための「話す能力・聞く能力」を高めましょう。
・予習プリント（語彙・内容把握）が配られます。しっかり取り組んだ上で授業に臨んでください。
・グループで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
・定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・文章を読んで、構成・展開・要旨などを的確にとらえる。
・文章を読んで、書き手の意図や人物・情景・信条の描写などを的確に捉え、表現を味わう。
・文章を読んで批評することを通じて、人間・社会・自然などについて、自分の考えを深める。
・語句の意味・用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝えあう力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	分掌を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化およびことばの特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察（授業態度） 記述の点検（ノート・ワークシート・問題集など）	行動の観察（発表などのパフォーマンス） 相互評価	記述の確認及び分析（ワークシート・原稿） 相互評価	記述の確認及び分析（ワークシートなど） 定期考査	記述の点検（問題集・ワークシートなど） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論	「ミロのヴィーナス」	○			◎	○	a:筆者の着想のおもしろさについて考察している。 d:３つの段落の要旨を把握している。 e：同義の表現や逆説的な表現の意味を正しく理解している。	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:行動の観察
	表現	「お」と「ご」の使い分けについて	○	◎		○		a:話し合う活動の意義や方法に関心を持っている。 b:根拠となる本文を適切に示しつつ、自分の考えを発表している。 d:題材として選んだ小説を深く読み込み、本文に基づいて自分の考えをまとめている。	ab:行動の観察と確認 相互評価 d:記述の確認と分析
	評論	からだで味わう動物と情報を味わう人間	○			◎	○	ａ：実験例をもとにした考察について筆者の考え方に興味を持っている。 ｂ：筆者のものの考え方をとらえ、要旨をまとめることができる。 ｅ：語句の意味を正しくとらえ、漢字を正確に書くことができる。	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査 小テスト
	小説	「山月記」	○			◎	○	a:本文中の難解な語句や表現を国語辞典などを用いて調べている。 d:登場人物の行動や心理の変化を的確に読み取っている。 e：作品独特のリズムと文体を味わっている	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査
2学期	評論	「ホンモノのおカネの作り方」	○			◎	○	a:「はかる」ことに対する筆者の問題意識をとらえ、自分の身のまわりのことにも当てはめつつ考えようとしている。 d:筆者の述べる、「食べ物を『はかる』とは、どのようなことか正確に読み取っている。 e:語句の意味を正しくとらえ、同訓異字を正しく使用している。	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:行動の観察と確認
	詩	「永訣の朝」	○			◎	○	a: 詩歌を読むおもしろさを体験し、詩歌への興味、関心をもつ。 d:作品が描いている情景を、作者の伝記的事実も踏まえて、思い描いている。 e:語句の意味を正しくとらえ、比喩などの表現技法の効果を理解している。	a:行動の観察と確認 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査

	評論	「人をす言葉」	◎			◎	○	a:言葉と人間関係のつながりに興味を持ち、自分自身の言葉の使い方と繋げて考えようとしている。 d:日本語に関する論証の展開、結論を正しく捉え、要旨をまとめることができる。 e: 語句の意味を正しくとらえ、日本語と日本社会について理解を深めている。	a:行動の観察と確認 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査
3学期	小説	「こころ」	○			◎	○	a:夏目漱石とその作品に関心を持ち、調べている。 d:Kの自殺の理由と、Kの自殺後の私の生き方について考察している。 e:「こころ」全文を読み、作品全体の理解を深めている。	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査
	表現	「コミュニティから見た日本」	○			◎	○	a:「コミュニティ」という視点から現代社会が抱える問題点について、自分なりの考えをもっている。 d:グラフとその分析西欧化」「近代化」「グローバル化の関係を理解している。また、『国際化』から「グローバル化」への変化の背景を読み取っている。 e:冷戦とその終結など現代史の大きな流れを理解している。	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く力
c:書く力　d:読む力　e：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点に○、その中で最も重点を置く観点に◎を付けている。